

不適合情報

2024年12月4日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	配管保温補修において、循環水ポンプ吐出弁ピットの雑用水系配管(1箇所)壁貫通スリーブに、腐食および欠損を確認した。ラバーブーツの代替品にて気密を確保し配管を保護。	2024/11/13	
2	2号機	配管保温補修において、循環水ポンプ吐出弁ピットの雑用水系配管(1箇所)およびタービン建屋補機冷却水系配管(2箇所)壁貫通スリーブに、腐食および欠損を確認した。ラバーブーツの代替品にて気密を確保し配管を保護。	2024/11/14	
3	4号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(D)伝熱管渦電流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(11本)を確認した。当該伝熱管を交換。なお、伝熱性能は確保できていたことから、機能に影響なし。	2024/11/29	
4	5号機	タービン建屋への資材搬入において、大物搬入口外側シャッターを電動閉鎖できなくなったことを確認した。手動操作によりシャッターを閉鎖。当該事象の原因を調査し修理。	2024/11/29	